

フィリピの信徒への手紙：七つのセッション

喜び、へりくだり、共に生きることを学ぶ入門。



挿絵：特定の出来事を示す証拠ではない、想像による1世紀の場面です。

毎日でも毎週でも、各読書のために少し時間を取り分けてください。まず本文を読み、説明を用いてその文脈に気づき、それから問いを手がかりに本文へ戻ります。目的は注意深い読書と、正直な問いを置く余地をもった、より深い信仰生活です。

パウロは、働きを支えてきた共同体に、囚われの身から書いています。場所としてはローマがよく提案されますが、エフェソとカイサリアも論じられています。手紙は牢獄の都市を名指ししないため、その問いを決着させなくても、そのメッセージを読むことができます。使徒言行録16章は、パウロとフィリピの関係の背景を示します。

三つの段階でつかむ要点

1

協力

感謝と希望が、パウロと、彼が愛する共同体を結びつけます。

2

イエスの生き方

へりくだりはキリストに、また名を挙げられた協力者の奉仕にも表れています。

3

共に忠実に生きる

希望、和解、満ち足りること、惜しみなさは、日々の暮らしの中で実践するものです。

出典: フィリピの信徒への手紙 1章1～30節・フィリピの信徒への手紙 2章1～30節・フィリピの信徒への手紙 3章1節 - フィリピの信徒への手紙 4章23節

これらのオリジナル学習資料は、PaulineLetters.com を明記すれば共有・改変できます（CC BY 4.0）。聖書本文は含まれていません。

1・感謝と協力

読む: フィリピの信徒への手紙 1章1～11節

パウロは、フィリピの共同体への温かな思いを伝えて手紙を書き始めます。彼らの協力は、単なる親しい気持ちではありません。時を重ねて福音にあずかることです。彼の祈りは、愛と、増していく理解と識別を結びつけます。識別とは、大切なものを見分け、よく選ぶ力です。

考える

あなたの信仰の成長を助けてくれたのは誰ですか。愛は、ただ強くなるだけでなく、どうすればより思慮深くなれますか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

2・苦難の中の希望

読む: フィリピの信徒への手紙 1章12～30節

投獄はパウロの移動を制限しますが、彼の証しを終わらせてはいません。彼は共同体の成長を気にかけながら、生と死を考えます。彼の勇気は、苦しみそのものを良いものにするわけではありません。それは、自分なら選ばなかった状況への応答を、キリストにある希望がどのように形づくるかを示しています。

考える

パウロは囚われていても、何が起ることを望んでいますか。フィリピの信徒たちにとって、共にしっかり立つとはどのようなことですか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

3・イエスの生き方

読む: フィリピの信徒への手紙 2章1～11節

一致への勧めは、イエスのへりくだりと高められたことを語る箇所へと続きます。ここでのへりくだりは、他者への積極的な心配りであって、他者や自分の価値を否定することではありません。パウロは共同体を競争から遠ざけ、キリストのうちに認める自己をささげる生き方へ向けます。

考える

イエスについての記述は、本文の初めの勧めをどのように説明していますか。誰かを心にかけることを、どこで実践できますか。

[さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians](https://paulineletters.com/ja/explore/philippians)

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

4・顔と名前のある信仰

読む: フィリピの信徒への手紙 2章12～30節

忠実に生きるようにというパウロの勧めのあとには、テモテとエパフロディトが続きます。二人は、心配りと奉仕によってその勧めを具体的にする協力者です。エパフロディトは重い病にかかっていた。パウロが彼をほめることは、犠牲の伴う奉仕を尊びながら、回復への安堵と配慮も表しています。

考える

パウロは協力者のどのような資質に注目していますか。あなたの共同体で、だれの静かな奉仕を認めるべきでしょうか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

5・追い求める価値があるもの

読む: フィリピの信徒への手紙 3章1～21節

パウロは、かつて自信のもととなっていた地位や達成を考え直します。キリストを知ることが、より価値あるものとなりました。彼は人生を、復活に望みを向けた、まだ終わらない追求として描きます。この箇所は、霊的な成長がすでに完成したふりをせずに、献身するよう招いています。

考える

パウロは何を自分の土台とみなすことをやめましたか。まだ終わらない彼の追求は、忍耐と粘り強さをどのように励ましますか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

6・和解と平和

読む: フィリピの信徒への手紙 4章1～9節

パウロは、エボディアとシンティケの間の不和を名指しし、別の人に助けを求めます。祈り、考え、実践についての教えは、この実際の勧めと並んでいます。平和は、苦痛を無視したり、必要な助けを避けたりするよう命じることではありません。神へ向かう共同の生活の一部です。

考える

共同体の責任は、祈るようにという励ましとどのように並んでいますか。和解を支える小さな行いには何がありますか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？

7・満ち足りることと惜しみなさ

読む: フィリピの信徒への手紙 4章10～23節

結びの感謝は、フィリピの信徒たちの物質的な支えへ戻ります。パウロは乏しさも豊かさも経験しました。キリストにある彼の確信は、すべての望みがかなうという約束ではなく、そのように変わる状況を通して耐えることに関わります。彼らの贈り物が大切なのは、続いている関係を表しているからです。

考える

助けを受けること、満ち足りることを学ぶこと、惜しみなく与えることは、どのように結びついていますか。この手紙から次の一週間に持ち帰りたいことは何ですか。

さらに探る paulineletters.com/ja/explore/philippians

本文には何と書かれていますか？

その文脈では何を意味しますか？

信仰を、どのような行動に表せるでしょうか？
